

専門学校による通信制課程の事例紹介

新潟医療福祉カレッジ
オンライン通信科
学科長 星野和幸

学校の概要

学校法人エイシンカレッジ 新潟医療福祉カレッジ
設置学科

学科名	定員	備考
介護福祉科	60	介護福祉士養成課程
国際介護科	60	留学生対象、介護福祉士養成課程
医療総合科	30	
社会福祉科	20	東北福祉大学通信教育部と連携
心理科	10	
ビジネスコミュニケーション科	30	留学生対象
社会福祉専攻科	20	専門卒対象、東北福祉大学通信教育部と連携
オンライン通信科	10	通信制課程
オンライン通信専攻科	10	通信制課程、専門卒対象

・グループ校 新潟市4校、長岡市3校、別法人2校

通信制課程設置の経緯

- 休退学者の多くを通信制高校卒業生が占めるようになる
学生や保護者から通学課程以外で学習を継続する方法の希望が増える
- 2020年、休退学しそうな学生の学びを継続するために、
社会福祉科にオンラインコース設置のプロジェクトチーム起動
- 2021年、通信制課程を学科内コースから単独学科に方針変更
- 2022年、新潟県に通信制課程の設置を届出、認可
- 2023年、学科開設、新入生の受け入れ開始
新潟県内初の専門士を取得できる専門学校の通信制課程となる
- 2026年度現在、オンライン通信科、オンライン通信専攻科合わせて
4学年で約30名の学生が学んでいる
オンライン通信科の学生は、約8割が現役高卒生

オンライン通信科の学習の現状

- 印刷教材等による授業

教科書を配布し、通信課題を提出させ添削。

通信課題合格後、科目修了試験をオンラインで実施、合格で単位取得。

一部科目（全単位の1/3～1/10程度）は、オンデマンド教材を活用。

- 対面授業

年間120単位時間以上

学生は学校に登校して授業を受ける

遠隔授業（学生の自宅からオンラインで授業参加）を行う場合もある

- 1 on 1 の実施

月に1度を基準に、学生個々と対面またはオンラインで1on1を実施し、学生の学習状況や生活状況について話を聞きアドバイス等している



オンライン通信科学生の１年間の履修例

科目名	単位数	授業形式	単位時間数	(うち遠隔授業)
文章表現	2	印刷		
登録販売者	6	印刷		
登録販売者 試験対策	4	印刷		
Word実習・応用	2	印刷 (オンデマンド)		
Excel実習・応用	2	印刷 (オンデマンド)		
PowerPoint実習	2	印刷 (オンデマンド)		
コミュニケーション	2	印刷 (オンデマンド)		
ビジネスマナー	2	印刷 (オンデマンド)		
Google実習	2	対面	3 0	1 0
Office実習	2	対面	3 0	8
Word実習・基礎	2	対面	3 0	
Excel実習・基礎	2	対面	3 0	
キャリアデザイン	2	対面	3 0	4
計	3 2		1 5 0	2 2

オンライン通信科の課題

- 印刷教材等による授業

オンデマンド教材の作成に多大な労力を要する

- 対面授業

入学者の大半が通信制高校卒業生で、病気や障害を抱えている学生が多く、登校して授業を受けることを継続しにくいいため、遠隔授業（自宅からオンライン）による授業参加を一部認めている

登校しての授業参加を原則としているが、遠隔授業の希望は多い

- 学生募集

対面授業（定期的な登校）が壁となり、社会人の入学者が少ない
学科設置の際、募集は「県内が原則」と指示され、関東圏（東京、千葉、神奈川）から入学の問い合わせがあるが、お断りしている